



大花羽だより

体験活動特集号

教育目標

自ら学び、心豊かで、たくましく 未来に羽ばたく子供の育成
第5号 平成28年7月19日(火)発行 文責：蛭原 浩一

「生きる力」を育む体験活動の充実を目指して!

～専門性を生かした体験活動・人とのふれあいを大切にした交流活動～

今年度、本校は「学校・家庭・地域連携推進事業」のモデル校として推薦していただきました。これもこれまでの保護者の皆様や地域の方々のご協力とご支援によるものと深く感謝しております。今後も子供たちの自主性や自立性を育むさまざまな体験活動の充実を図れるようにしていきたいと考えておりますのでご協力よろしくをお願いします。

学校支援ボランティア

5月23日に2年生の生活科の学習で、学校支援ボランティアの程田みち子さんに野菜の育て方を教えていただきました。野菜名人に野菜作りについて話を聞いたり、自分たちの育てているミニトマトにはどんな世話が必要かを教えてもらったりしました。



出前授業「めだかの学校」

6月16日に5年生の理科の学習で「めだかの学校」の先生をお招きして出前授業を行いました。メダカの卵を大型テレビに映し出し、動いている様子を見せていただいたり、一人一人にメダカの卵をいただき、ペットボトル水槽で成長の様子を観察したりしました。



盲導犬「ウイズくん」とのふれあい

5年生の総合的な学習の時間に社会福祉協議会との連携を図り、第1回目は、「福祉とは何か」についてお話をいただきました。第2回目は「盲導犬とのふれあい体験」を実施しました。盲導犬の働く姿を実際に見せていただき、障害のある人への理解を深めることができました。



OISCA「子どもの森」子ども親善大使国際交流

7月5日フィリピンやパプアニューギニアの子供たちと文化交流を行いました。6年生が、日本文化（書道や折り紙、けん玉、竹とんぼ）を紹介したり、フィリピンやパプアニューギニア民族衣装や踊りを見せていただいたりしました。この体験を通して、異文化への興味関心を高めることができました。



音楽鑑賞会

7月6日に「グータンブル」というグループの方によるラテン音楽鑑賞会を実施しました。今年度は、保護者の皆様や評議員様、地域の方々が来てくださり、子供たちと一緒に楽しむことができました。いろいろな打楽器の紹介や演奏を聴いたり、ラテン音楽に合わせて踊ったりしました。迫力ある生の演奏はととてもすばらしかったです。



着衣泳教室

7月8日にトータルフィットネスクラブアックアセレーナの杉本先生をお招きして、着衣泳教室が行われました。水難で命を落とさないために「浮いて待つ」方法を教えていただきました。衣服を着たまま泳ぐことの大変さを体感したり、ビニール袋で浮く方法を実際に体験したりしました。「自分の命は自分で守る」ことを身をもって知る貴重な体験となりました。



七夕まつり

7月7日に計画委員会を中心に「七夕まつり」が行われました。図書委員会のみなさんによる「七夕のいわれ」のお話を聞いたり、願い事がかなうようにと心をこめて「たなばたさま」の歌を歌ったりしました。そして、クラスごとの願いごとを発表しました。

～みんなの願いがかないますように～



「きぬ学園」幼小連携

7月11日に生活科「なつだ あそぼう」の学習で「きぬ学園との交流」をしました。国語の学習で作った「動物秘密クイズ」を出したり、幼稚園児にメダルや葉のプレゼントを渡したりしました。最後に行ったドッジボールは、とても楽しい思い出となりました。温かく迎えてくださったきぬ学園の皆様ありがとうございました。



ふれあいスクール

今年度も市生涯学習課の皆様やたくさんの地域の方々のご協力により、大花羽ふれあいスクールを開校することができました。1学期はバルーンメッセージやすいか割り体験を行いました。2学期は、茶道やお菓子作り(ケーキ・スイートポテト・大学いも)、3学期は、土手すべりなど様々な体験が予定されています。今から楽しみです。

バルーンメッセージ・すいか割り



～保護者の皆様・地域の皆様 ご支援・ご協力ありがとうございました～

